

(1面から続く)

○川上 運動会や持久走大会などには、必ず生徒に個人目標を設定させたところ、「やればできる」という達成感を持ってくれたと思う。

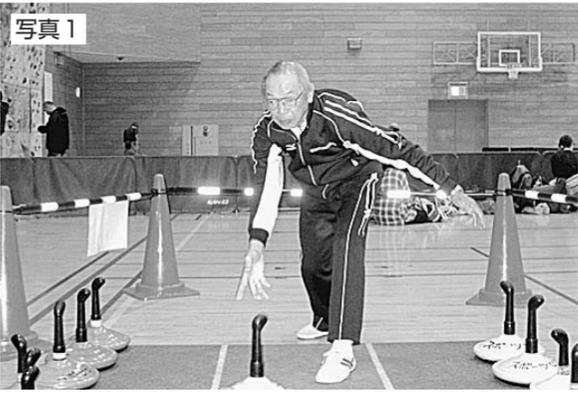
しかし、それで終わりではなく、次の行動につなげるのが大切である。学年が上がれば勉強時間は増えるかもしれないが、運動の大切さも分かるようになり、体育の時間以外でも体を動かそうとする子どもたちが育っていったのではないかと。このことは勉強にも良い影響を与えていくものと思っている。

スポーツにはさまざまな出会いがある

《個々に合った

スポーツとの出会い》
○尾石 中学生になると、日本の素晴らしい文化である「部活動」という「場」がある。中学生になると「何かに取り組んでみようかな」という気持ちになり、ほぼ全員がどこかの部活動に入る。

競技的に強いスポーツを選ぶ子どももいれば、体を動かしながら友達と仲良くやっていきたいと思う子どももあり、ニーズに合った部活動を選んでいる。



↑平成27年度から新たに「ニュースポーツ」に加わった「ユニカール」。氷上で行われるカーリングの陸上版です。「ユニバーサル・カーリング」(みんなのできるカーリング)を略して、「ユニカール」と呼ばれています。「滑らせるように」ストーンを投げ、相手のストーンを陣地から押し出していくスポーツです。

大人にもそういう個々のニーズに合ったスポーツとの出会いがオリンピック・パラリンピックをきっかけにできたら良い。

《ニュースポーツとの

出会い》
○川上 運動している子どもとしていない子どもがいるのは事実だが、多くの子どもたちは決して運動したがいらないわけではないと思う。速くない、上手くない等の理由でためらいがあるのではないかと。

ある企業が、Olympic Movesという、運動する子どもにそうではない子どもへの、二極化への対応を始めた。これは運動の得意・不得意、性別、年齢にかかわらず、同じ条件でみんなが楽しめるスポーツである。体を止めないで100cmをいかに遅く走るか、バンパー(バブルボール)の中に入ってサッカーをするとか。そういう仕掛けができれば、子どもたちの運動に対する苦手意識を払拭できるかもしれない。費用があまりかからないニュースポーツもたくさんある。

○坂本 本市ではスポーツセンターで「ニュースポーツデー」と称し、みんなが楽しめるソフトバレーボール、ユニカール(写真1)などがあり、スポーツ推進委員が指導している。スポーツへの第一歩として、より多くの方に参加してもらいたい。

めるソフトバレーボール、ユニカール(写真1)などがあり、スポーツ推進委員が指導している。スポーツへの第一歩として、より多くの方に参加してもらいたい。

《トップアスリートとの

出会い》
○司会 東京都教育委員会では、トップアスリートが学校に来てくれる取り組みを行っている。西中学校のハンドボール部の選手からも、将来、トップアスリートが出るのでは。

○尾石 近い将来、東京大会には、本校の卒業生が出場してくれると思っている。今年も本校の卒業生がナショナルチームのレギュラーとしてリオのオリンピックでの出場を狙ったが、残念ながら負けました。しかし、卒業生の活躍を見ている、今の後輩たちのモチベーションはすごく上がっている。

○坂本 前回の東京オリンピック・パラリンピックが開催された当時の東久留米には中央大学柔道部の寮があり、オリンピックに出場した岡野功さんがいた。自分が聖火ランナーの練習で第二小学校のグラウンドを借りてトレーニングをしていた時に岡野さんに出会い、一緒に走っていた。それを見た当時の5、6年生の子どもたちが、われわれの後を一緒に走るといふ状況が2カ月くらい続いた。岡野さんは見事に中量級で金メダルを取った。

その金メダルを見せてもらった子ども一人が、「今度はお金が甲子園で優勝して、残ったことがすごく印象に残っている。その子どもも見事に実行し、甲子園優勝という金メダルを取ってきた。アスリートとの出会いはすごく大きいと感じた。

○川上 本校には、昨年、ラグビーのオーストラリア代表で、オーストラリアのスーパースターだったニック・カミンズ選手が来てくれた。それは運が良かったからだと思う。岡野さんは茨城県在住だが、この鼎談のことを話した時に、機会があれば東久留米市に来てくれると言ってくれている。

○川上 「場の場ももちろん重要だが、さらにプロフェッショナルな方に指導してもらえるのが理想である。短時間でもトップアスリートやトップ指導者とかかわることが大きな効果をもたらすと思う。本校でも5月中旬にハンドボール選手の宮崎大輔さんをお招きできる予定で、当日、生徒たちはびびくりすると思う。大切な出会いの一つになるようにしてあげたい(写真2)。

○川上 「学校の授業全般にオリンピック・パラリンピックの精神を取り込まれている。学校の授業全般にオリンピック・パラリンピックの精神を取り込まれている。学校の授業全般にオリンピック・パラリンピックの精神を取り込まれている。

○川上 「技術」は、まさにオリンピック・パラリンピックを支える重要なバックヤードである。選手の努力に日々進歩する科学技術の力が加わり、スポーツの歴史がつけられてきた。日本の高い技術がスポーツの歴史を変え、オリンピックやパラリンピックに大きな貢献をしている。そういうバックヤードは視点を変えれば幾らでもあるので、どの教科でも十分進めたいと思う。

○川上 学校の経営者としては、「学校教育を通しての人材育成」に尽きる。子どもたちの意識を変容させ、行動を変容させることだと思つて。具体的には、①日本人としての自覚と誇りを持った、国際社会で活躍する日本人の育成、②人を元気にさせてくれるスポーツにかかわることにより、自信と勇気をもって将来に向かっていく人材の育成、③共生社会の実現に向

○川上 選手として2020年の大会に出られるのはほんの一握り。大多数は観る、支える側となる。そこで、特に子どもたちには、ボランティアの重要性を伝えたい。ボランティア活動を通して2020年の大会で外国人と触れ合うことによって国際感覚を自然に学べるし、「おもてなし」と言われる、外国人に対して与えている日本の良い印象をさらに広めたい。日本の良さを発信する場であったり、社会貢献や社会参加に対する意識の向上にもボランティアはつながっていく。無形のレガシーだが、

ボランティアの意義を子どもたちに伝え、自分で考えるボランティアを、2020年の時に実践してもらいたい。

○川上 本校には、昨年、

○川上 「技術」は、まさに

○川上 学校の経営者として

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 「技術」は、まさに

○川上 学校の経営者として

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 「技術」は、まさに

○川上 学校の経営者として

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 「技術」は、まさに

○川上 学校の経営者として

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 「技術」は、まさに

○川上 学校の経営者として

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 「技術」は、まさに

○川上 学校の経営者として

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 「技術」は、まさに

○川上 学校の経営者として

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 「技術」は、まさに

○川上 学校の経営者として

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 「技術」は、まさに

○川上 学校の経営者として

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 「技術」は、まさに

○川上 学校の経営者として

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 「技術」は、まさに

○川上 学校の経営者として

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 「技術」は、まさに

○川上 学校の経営者として

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 「技術」は、まさに

○川上 学校の経営者として

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 「技術」は、まさに

○川上 学校の経営者として

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 「技術」は、まさに

○川上 学校の経営者として

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 「技術」は、まさに

○川上 学校の経営者として

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 「技術」は、まさに

○川上 学校の経営者として

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 「技術」は、まさに

○川上 学校の経営者として

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 「技術」は、まさに

○川上 学校の経営者として

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 「技術」は、まさに

○川上 学校の経営者として

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 「技術」は、まさに

○川上 学校の経営者として

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 「技術」は、まさに

○川上 学校の経営者として

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 「技術」は、まさに

○川上 学校の経営者として

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 「技術」は、まさに

○川上 学校の経営者として

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 「技術」は、まさに

○川上 学校の経営者として

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 「技術」は、まさに

○川上 学校の経営者として

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 「技術」は、まさに

○川上 学校の経営者として

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 「技術」は、まさに

○川上 学校の経営者として

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 「技術」は、まさに

○川上 学校の経営者として

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 「技術」は、まさに

○川上 学校の経営者として

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 「技術」は、まさに

○川上 学校の経営者として

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 「技術」は、まさに

○川上 学校の経営者として

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 「技術」は、まさに

○川上 学校の経営者として

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 「技術」は、まさに

○川上 学校の経営者として

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 「技術」は、まさに

○川上 学校の経営者として

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 「技術」は、まさに

○川上 学校の経営者として

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 「技術」は、まさに

○川上 学校の経営者として

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 「技術」は、まさに

○川上 学校の経営者として

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 「技術」は、まさに

○川上 学校の経営者として

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020

○川上 選手として2020